

平成25年度予算見積調書

課室名：農業ビジネス支援課
 担当名：農地活用・企業参入支援担当
 内線：4093 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B22	彩の国グリーンツーリズム総合対策事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業振興費	グリーンツーリズム活動促進費	
事業期間	平成14年度～平成28年度	根拠法令	食料・農業・農村基本法		戦略項目				
					分野施策	050204 魅力ある農山村づくりと多面的機能の活用			
1 事業概要				5 事業説明					
<p>近年、都市住民を中心に、田舎暮らしや農山村における自然や人々とのふれあいなどに対するニーズが高まっている。これらのニーズを、県内農山村の活性化のチャンスとして活かすため、「農山漁村地域において自然、文化、人々との交流を楽しむ余暇活動」をグリーンツーリズムと呼び、県内のグリーン・ツーリズムに関する情報を収集し、広く発信するとともに、民間主導によるグリーン・ツーリズムの推進に係る取組を支援する。</p> <p>(1) 県推進事業 539千円 (2) 農山村交流ビジネス支援事業 1,000千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 県推進事業 539千円 (ア)グリーンツーリズムマップの作成、HPの活用等を通じて、県内のグリーンツーリズムに関する情報提供を行う。 (イ)秩父地域の観光産業を振興する「秩父観光農林業協会」へ負担金を支出する。</p> <p>イ 農山村交流ビジネス支援事業 1,000千円 グリーンツーリズムに係る情報発信や人材育成等の取組を通じ、ビジネスとして成立するグリーンツーリズムの仕組みづくりを検討する団体（1団体）を支援する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア グリーンツーリズムマップの作成・配布、HPの適時更新、農林フェスタ及び埼玉スタジアム浦和レッズ戦等においてPRブースの出店 イ グリーンツーリズムの仕組みづくりを検討する団体への補助</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 都市と農山村との交流が図られることにより、農林業及び農山村の活性化が図られる。また、ゆとりある県民生活が確保される。 イ 県内グリーンツーリズム関係者の連携が深まり、新たなグリーンツーリズムビジネスが生まれる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 NPO法人や農林業者、企業などグリーンツーリズムの推進に取り組む主体の連携を深めながら、県内グリーンツーリズムの推進を行っている。</p> <p>(5) その他 前年度からの変更点：「ふれあい交流空間整備事業」については、H25年度は事業実施予定がないため、予算計上しない。</p>					
2 事業主体及び負担区分									
<p>(1) 県推進事業 (県10/10) (2) 農山村交流ビジネス支援事業 (県10/10) 農林漁業者等が組織する団体 0</p>									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×1.5人=14,250千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金							
決定額	1,539						1,539	△20,000	
前年額	21,539	20,000					1,539		